

★ 果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ等) 情報 ★

予察灯・フェロモントラップへの誘殺が増えています。

ナシ(晩生)、カキ、カンキツ等では今後の発生に注意してください。



チャバネアオカメムシ クサギカメムシ ツヤアオカメムシ

発生状況

- (1) チャバネアオカメムシの予察灯(蛍光灯ブラックライト、以下BL)における誘殺数は、京田辺市で平年並、亀岡市及び京丹後市で平年比やや多くなっています(表1、図1)。フェロモントラップでは、京田辺市及び京丹後市で平年比やや多く、亀岡市で平年比多くなっています(表2、図2)。
- (2) クサギカメムシの予察灯(BL)における誘殺数は、京田辺市及び亀岡市で平年並、京丹後市で平年比多くなっています(表3、図3)。
- (3) ツヤアオカメムシの予察灯(BL)における誘殺数は、京田辺市では認めず(平年比やや少ない)、亀岡市で平年比多く、京丹後市では平年比やや少ない(表4、図4)。

表1 チャバネアオカメムシの予察灯(BL)への誘殺数

場所	本年	平年値
京田辺市	11	9.8
亀岡市	41	22.1
京丹後市	178	151.0

※誘殺数：8月第5半旬～9月第4半旬の合計値

表2 チャバネアオカメムシのフェロモントラップへの誘殺数

場所	本年	平年値
京田辺市	13.0	4.5
亀岡市	88.4	25.8
京丹後市	11.0	4.5

※誘殺数：8月第5半旬～9月第4半旬の合計値

表3 クサギカメムシの予察灯(BL)への誘殺数

場所	本年	平年値
京田辺市	1	2.4
亀岡市	2	3.5
京丹後市	81	37.3

※誘殺数：8月第5半旬～9月第4半旬の合計値

表4 ツヤアオカメムシの予察灯(BL)への誘殺数

場所	本年	平年値
京田辺市	0	3.3
亀岡市	12	4.0
京丹後市	3	15.7

※誘殺数：8月第5半旬～9月第4半旬の合計値

防除上の注意事項

- (1) 山林等の隣接園では、特に注意が必要です。カメムシ類は局地的に発生し、集中的な被害をもたらすことがあるので、園内外の成虫発生状況をこまめに観察し、発生を認めた場合は速やかに防除してください。
- (2) カメムシ類は、夜温が高く風の弱い日の日没頃に多く飛来します。
- (3) 合成ピレスロイド剤を連用すると、ハダニ類やカイガラムシ類が多発する恐れがあるので避けてください。
- (4) 防除薬剤を使用する際は、収穫前日数等の使用基準を厳守してください。

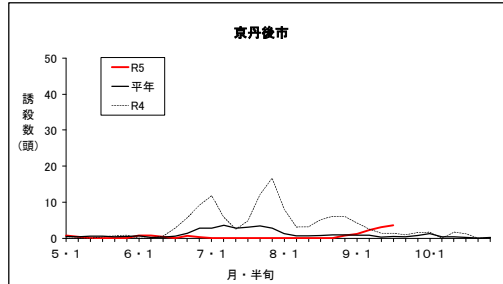
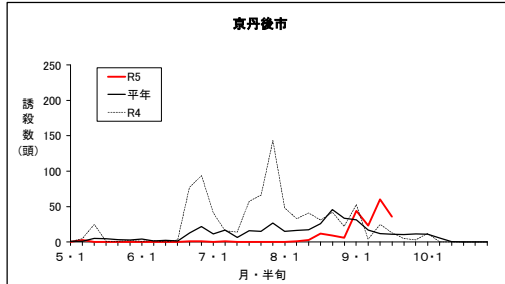
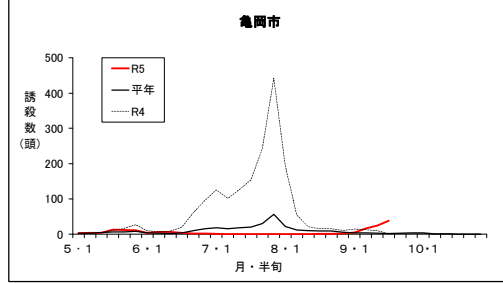
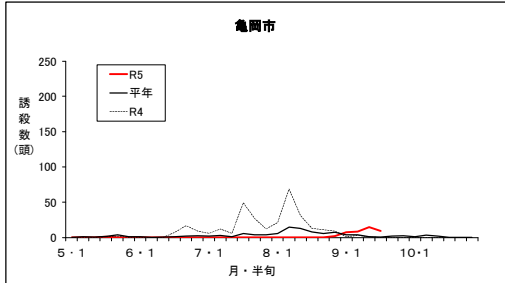
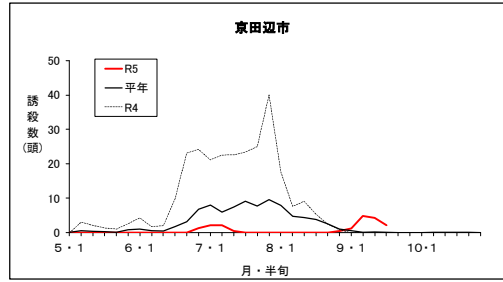
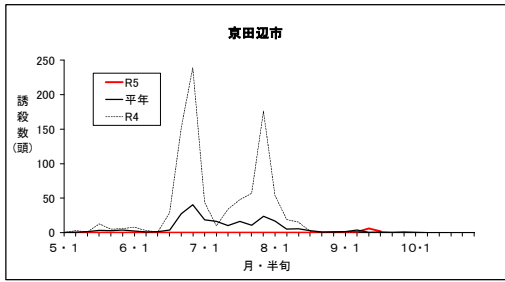


図1 チャバネアオカメムシの
予察灯 (BL) への誘殺状況

図2 チャバネアオカメムシの
フェロモントラップへの誘殺状況
※亀岡市のグラフのスケールは最大数 500

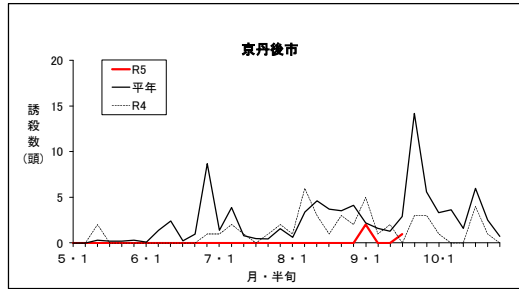
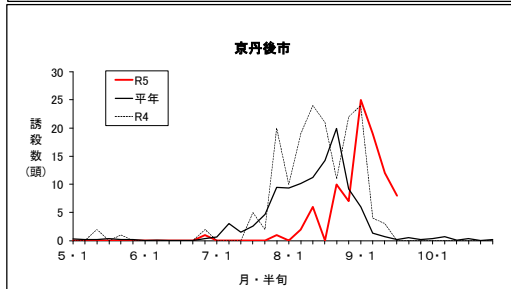
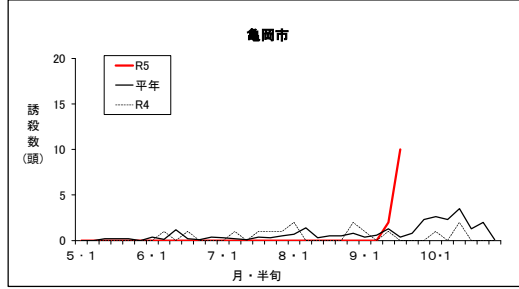
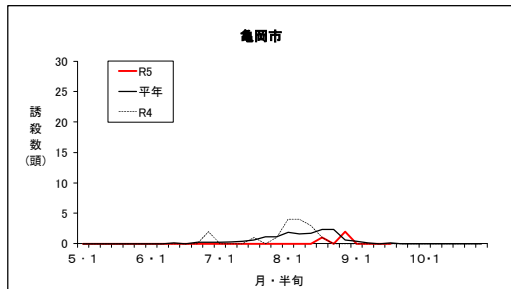
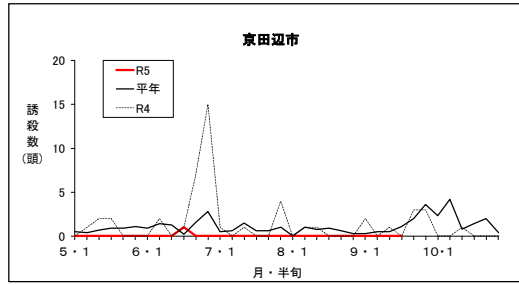
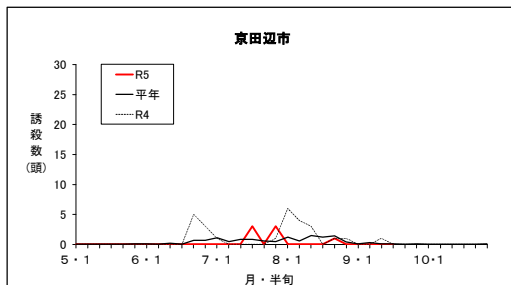


図3 クサガカメムシの
予察灯 (BL) への誘殺状況

図4 ツヤアオカメムシの
予察灯 (BL) への誘殺状況